

あなたもお読みください  
真実つたえ希望はこぼ

しんぶん 赤旗

日刊 1カ月 3,497円  
日曜版1カ月 823円

# 手良民報

生活相談はお気軽に  
電話 78-0943 (高橋)  
08051428896 (大場美広)

(毎月赤旗読者に配達)

(民報のみは月100円)

発行 日本共産党・手良支部

## 賑やかに「なつまつり」

### 手良保育園

手良保育園 園長 関野美子

園児数63名の手作りの「なつまつり」は8月5日の暑い日の夕方、保育園生活の思い出のひとつにしようと園庭で行われ、園児とその家族が大勢参加しました。

「なつまつり」のわらわらについて保育園では「友だちと協力して、お祭りの準備をする」「夏の夕方を、家族や友だちと過ごし、夏ならではの経験をする」「家族や友だちと一緒に約束を守り、危険のないよう夏祭りを「過す」としてしています。

最初のあいさつでは尾崎航也保護者会長と園長より「けがのないよう友達と家族と一緒に楽しんで過して」などの話がありました。  
みんなで「なつまつり」を歌い、園庭に敷いたシートの上でカレーを美味しく食べました。そして園庭はペンダントを首から下げ、びかびか金魚すくい、ヨーヨー釣り、輪投げ、じゃんけん、くじ引きなどの遊具のコーナーで楽しませ、一つずつスタンプを押してもらいました。



保育園「なつまつり」

いばあん童謡「恋のダイヤル6700」を賑やかに踊りました。  
天気予報は午後6時に雷雨が近づいていましたが、「なつまつり」が終わってから夕立となりのラッキーでした。

## 「自主憲法」について考える

よしひろ通信 29

毎日暑い日が続いています。この記事が読まれる頃は少し過ぎ易くなっていることを期待して、原稿書きに向かっています。

参議院選挙が終わり、議席数の上ではいわゆる改憲勢力が衆参とも国会として憲法改定を発議できる三分の二を超えました。

「自主憲法」案として公表されている自民党の改憲案をみると、国家を国民の上に置き、国民を憲法により支配する基調が貫かれています。日本が戦争をしない防衛規定になっている9条第2項「戦力の不保持と交戦権の否定」は国防軍という名の軍隊の創

派一に属し、「あの戦争は正義の戦争で、侵略戦争などではなかった」と、言っています。アジアの二千万人とも言われる膨大な犠牲と三百万人の日本国民の命を奪ったあの戦争を「正義の戦争」などと言えないのです。

いよいよ激しくなる「戦争か平和か」のせめぎ合いに、過去の戦争の真実を知り、伝え続けること、政府自民党が本心に狙っている国の進む方向を見抜き知らせるべく、沖繩の高江、辺野古への新軍事基地建設をなんとしても止めさせることに力を尽くしたいと思います。

自民党は、選挙中、口を閉ざしていた「憲法問題」について、「自らの改憲政策が国民に支持された」と、具体的行動に突入すべく、新内閣の閣僚を強力改憲派で固めてきました。

彼らの主張は「現憲法は押し付けられたものだから自主憲法をつくる」というものですが、全員がいわゆる「一國

日本共産党  
安心・安まらなつり責任者  
大場美広



## 他地区より一日早く成人式

手良地区の成人式は他地区より一日早い8月14日に手良公民館で行われ男性8名、女性5名の13名が出席しました。今年の成人式対象者は男性14名、女性11名の25名。開会前に伊那市の四季折々などを紹介したPRビデオ「なつかしい未来」が会場に流されました。

## 夏休みに向けてツジコ体操操開幕式

今年もまた手良公民館主催により手良小学校夏休みの初日の7月26日にツジコ体操操開幕式が小学校 校庭で行われました。天気も良く校庭の回りの校の青葉は輝いています。児童・園児はツジコ体操操力いどをもって参加しました。

## 今年中坪工区が農業基盤整備促進事業

国の農村漁村活性化プロジェクト支援交付金事業(農業基盤整備計画促進事業)が平成27年度から31年度まで5年間行われていきます。

## 防犯パトロール行われる

手良地区の防犯パトロールが8月9日の夜行われました。防犯パトロールは春・夏・暮に年3回行われ、この日も区長・消防団員など十数名が地区内を

## てららのさと

今年の夏はロシア・太平洋戦争で日本の敗戦から、71年目を迎える。7月の参院選で自民・公明など改憲勢力が参院でも改憲案の発議に必要な「三分の二」の議席を獲得し、改憲の動きがいつそう強まる中での「8・15」である。「よしひろ通信」の「自主憲法」について考える」も是非一読されたい▼手良の野球愛好者盆大会は今年も猛暑の中、熱戦が展開された。今年で37回目を迎えるが、他地区では出来ないことが今も続いているのは関係者の努力の賜物であり謝意を表したい。これも平和であってこそである。保育園の「なつまつり」も賑やかに行われた。孫子たちのためにも再び戦争をする国にしてはならない▼野口北原明さんには2面に「再び満蒙開拓移民について」をお願いしたが、日本が国策として行った戦争政策は何であったのか今こそ立ち止まって静かに考えたい▼「手良9条の会」では8月26日に「手良憩いの家」で講演会を計画している。北原明さんにより「日本国憲法の誕生一象徴天皇制と9条を中心として」が話される。天皇の生前退位のこともあり、象徴天皇制についても関心が高まっている▼会ではどなたでも参加出来るので気軽に多くの皆さんの参加を呼び掛けている。これも立ち止まって静かに考える機会にしたいものである。(一)



### 再び満蒙開拓移民 について

「武力で征服したところへ村民を送って、はたしてうまくいくのか」という疑問を抱いていました。彼は日記を書き続けていて、それが今では貴重な資料となっています。

開拓移民は昭和15年(1940年)がピークで50889人。そのあとは次第に減っていき、太平洋戦争が始まると食糧増産のためにも満蒙開拓を再度強化しなければならぬといふことで、かつては関東軍と拓務省が担当した移民政策を農林省が主体となって進めることになりました。

その政策の要(か)なめは、移民の数を県・村ごとに割り当て、それと引き換えに村へ多額の補助金をくれるという「ムチとアメの政策」でした。戦争で疲弊した村々は、その補助金で村の道や公共施設などのインフラを整備できるという事で移民の割出のクルマ達成に熱心になりました。

その政策の要(か)なめは、移民の数を県・村ごとに割り当て、それと引き換えに村へ多額の補助金をくれるという「ムチとアメの政策」でした。戦争で疲弊した村々は、その補助金で村の道や公共施設などのインフラを整備できるという事で移民の割出のクルマ達成に熱心になりました。

大都市郊外の「恵まれた」開拓地。実はその土地は荒地の中国人農民から強制買収した土地で、土地を奪われた現地の農民は困窮し、日本や日本人への反発を強めていきます。そのことが後の悲惨な事件へと繋がります。(つづく)

(北原 明)

### 生活雑記

148

### 日本が暑い 世界が熱い

今年の夏は暑い、暑い、うなぎ昇りに気温は上昇する。もうそのうち止まってよ、秋風が待ち遠しいなあ、早々に顔を見せた稲穂の訪れが早い、スポーツも熱い、オリンピック、選抜高校野球、イチローの思いがひしひしと伝わってくる。

天皇陛下の生前退位、初めて聞く言葉、皇室に何事があったの、一寸びくりました。素直に高齢を受け入れて国民に責任の重さから解放されたの、思いがひしひしと伝わってくる。

人生の定年かも知れない。特別、健康と能力に優れた人は少なく、生と死の分かれ道が目前に広がってきそうです。でもおぼろげになって、お誘いが待ち受けているのが見える気がする。

年齢を重ねるたびに新しい計画をたためら、貴女の希望は聞かれるたびにどうも手ごたえがたかなあと思えてしまふ。「何時までも女でありたい」

「武力で征服したところへ村民を送って、はたしてうまくいくのか」という疑問を抱いていました。彼は日記を書き続けていて、それが今では貴重な資料となっています。

開拓移民は昭和15年(1940年)がピークで50889人。そのあとは次第に減っていき、太平洋戦争が始まると食糧増産のためにも満蒙開拓を再度強化しなければならぬといふことで、かつては関東軍と拓務省が担当した移民政策を農林省が主体となって進めることになりました。

その政策の要(か)なめは、移民の数を県・村ごとに割り当て、それと引き換えに村へ多額の補助金をくれるという「ムチとアメの政策」でした。戦争で疲弊した村々は、その補助金で村の道や公共施設などのインフラを整備できるという事で移民の割出のクルマ達成に熱心になりました。

大都市郊外の「恵まれた」開拓地。実はその土地は荒地の中国人農民から強制買収した土地で、土地を奪われた現地の農民は困窮し、日本や日本人への反発を強めていきます。そのことが後の悲惨な事件へと繋がります。(つづく)

(北原 明)

### 夏休みの4日間 手良おいで塾

小学生が夏休みの4日間を公民館で夏休みの宿題をしたり、様々な体験をして過ごす手良公民館主催の「手良おいで塾」は8月2日から5日まで行われました。

33名が登録し毎回30名くらいが出席しました。指導者は公民館長、地域の方、市職員などでしたが高校生4名も毎回名が補助してくれました。

午前中は常光寺の住職による座禅から始まり、プール、学習の後、持参のおにぎりで昼食。



手良おいで塾

### 猛暑の中熱戦 野球愛好者大会

第37回手良地区野球愛好者お盆大会は8月14日の午前中手良総合グラウンドで行われ7チームが参加し応援者を合わせて約120名のみなさんが参加しました。

この大会は早起き野球のグループとナイターソフトのグループが主催し実行委員長は毎交代となります。

高校を卒業し専門学校へ行っている人などの帰省者も参加し一緒に楽しみます。

猛暑の中の熱戦で優勝はパワース(野口)、準優勝は中坪チム(三野)、下手良Aチームでした。

今年も若い人は何人か上チームに入れなければの規制を外したのでそれなりのレベルの高い試合となりました。

大会の後には各チームそれぞれに慰労会などで親睦を深めました。



野球愛好者大会

### 急きよ「かんでんば ばガーデン」へ 野草教室

手良公民館主催の第2回野草教室は7月22日に行われ10名が参加しました。

講師はいつも元気な柄山祐希先生。

当日は入笠山の予定でしたが、千代田湖上方が工事のため折り返し急きよ「かんでんばガーデン」へ向かいました。

山野草園には樹の下に沢山の野草があり花を付けています。

かんでんばはミューシウム野村陽子植物細密画館には植物のありのままの姿が丁寧に描かれています。

### 傘山へ行く 里山へ登る会

「手良里山へ登る会」(城倉宏会長・会員33名)は7月30日に飯島町の傘山(からかさま・標高1542m)に登りました。

参加者33名(子ども名)が車4台に分乗して行きました。

天気も良く、頂上からは駒ヶ根市、飯島町はもう目のこと伊那市までが眼下に見え、その先には南アルプスの山々は殆ど見えました。

後方には中央アルプスの仙瀬湖等の迫力ある景色も見えました。傘山は誰でも上りやすい山でみな疲れもなく元気に山行しました。

分岐峠の気を浴びて健康になるといふパワースポット「ゼロ磁場」の気場にも座ってきました。

中央構造線断崖はかつて海だった瀧口と板山を見ました。

紫陽花の咲く常福寺を見学の後、「道の駅 南アルプス村」で昼食をとり帰りはボレボレの丘の蕎麦園を通って帰りました。

いつもよりたくさん歩いたので帰りはよめつくり見ましたので帰りは遅くなりました。



手良おいで塾

春の陽が畑の背中包みけり友よりの絵手紙届き藤巻の東の間に植田とよけて水ぶるおみこしを追って流れる鱗雲風音かきやわらに合わせるとの落葉かな

俳句 藤巻る 向山よね子



(おねがい) 身近な出来事を、早く皆さんにお伝えしたいと思えます。何かありましたら左記までご連絡をお願いします。 七八〇九四三 高橋

中坪公民館で絵手紙教室やっています

連絡先 高橋 7810943

酒井 要子

四ツ葉の集い

手良公民館の四ツ葉の集い(中青年の会)は6月7日に高遠・長谷方面に十数名で出かけました。登録会員は9名ですが「野草教室」のメンバーにも呼び掛けて行いました。

高遠歴史博物館では中村不折生誕150周年特別展について館長より説明を受け絵島の囲い屋敷の歴史的背景も聞き見学しました。

分岐峠の気を浴びて健康になるといふパワースポット「ゼロ磁場」の気場にも座ってきました。

中央構造線断崖はかつて海だった瀧口と板山を見ました。

紫陽花の咲く常福寺を見学の後、「道の駅 南アルプス村」で昼食をとり帰りはボレボレの丘の蕎麦園を通って帰りました。

いつもよりたくさん歩いたので帰りはよめつくり見ましたので帰りは遅くなりました。